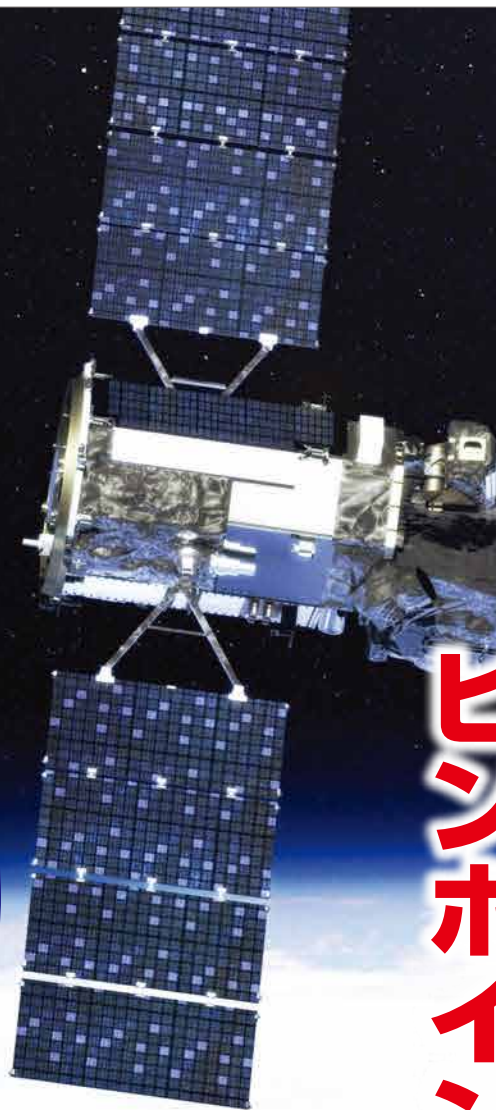


遥か上空にある衛星を

ピンポイントで見つけ出す



人工衛星の特定をスムーズに

災害時・緊急時に重要な役割を担う人工衛星通信ですが、静止衛星は赤道上空3万6千キロメートルの上空にあるため、肉眼では確認できません。「衛星見通し確認カメラ JSC-3104KF」は、AR技術で指定された衛星の指向方向に枠を表示してその衛星を捕捉できるかどうかを事前に確認する為のアプリケーション、カメラ、制御装置からなるソリューションユニットです。このソリューションユニットを活用することで、移動先での人工衛星の方向の特定をスムーズに行うことができ、その後の人工衛星捕捉や通信網の設営までの時間を飛躍的に短縮させることができます。

衛星見通し確認カメラ (JSC-3104KF)



